

# 飛騨医療連携学術講演会

—地域・僻地医療に根ざす薬剤師の役割とは—

【日時】 令和6年9月1日(日) 9時00分～12時30分

【場所】 飛騨・世界生活文化センター 大会議室

高山市千島町900-1 TEL 0577-37-6111

【参加費】 会員 500円 非会員 2,000円 学生 無料

【お問い合わせ】 須田病院 薬剤部 定岡邦夫 TEL 0577-72-2100

「東和薬品(株)の後発医薬品について」

東和薬品(株) 学術担当 様

開会の辞 岐阜県病院薬剤師会 飛騨ブロック長 若田 達朗 先生

総合司会 下呂市薬剤師会 会長 下呂薬局 中川 正樹 先生

座長 名古屋市立大学 薬学部 東海臨床薬学教育連携センター  
教授 鈴木 匡 先生

アドバンスト実習に参加した学生達から地域僻地医療に根ざす薬剤師はどう見えたのか？

一般演題 ① (9:20～9:40)

「アドバンスト実習に参加して(高山) ～私が考える地域僻地医療に根ざす薬剤師の未来～」  
名古屋市立大学 薬学部 6年生 酒井 涼介 さん

一般演題 ② (9:40～10:00)

「アドバンスト実習に参加して(尾鷲) ～私が考える地域僻地医療に根ざす薬剤師の未来～」  
名古屋市立大学 薬学部 6年生 黒岩 淳志 さん

一般演題 ③ (10:00～10:20)

「アドバンスト実習に参加して(沖縄) ～私が考える地域僻地医療に根ざす薬剤師の未来～」  
岐阜薬科大学 薬学部 6年生 野中 なつ の さん

一般演題 ④ (10:20～10:40)

「アドバンスト実習に参加して(川根) ～私が考える地域僻地医療に根ざす薬剤師の未来～」  
名古屋市立大学 薬学部 6年生 林原 健将 さん

◆総合討論 (10:40～11:10)

◆休憩 (11:10～11:20)

座長 帝京大学 薬学部 臨床薬学講座 薬効解析学研究室  
教授 大澤 匡弘 先生

【特別講演】 (11:20～12:20)

「薬剤師が地域・僻地医療に貢献することとは  
～私が考える目指すべき薬剤師像～」  
市立敦賀病院 副院長 荒木 隆一 先生

閉会の辞 飛騨市薬剤師会 会長 橋本 尚子 先生

共催 岐阜県病院薬剤師会、飛騨市薬剤師会、下呂市薬剤師会、東和薬品(株)  
後援 高山市薬剤師会、飛騨・世界生活文化センター、(一財)飛騨高山大学連携センター  
単位 日病薬病院薬学認定薬剤師制度：一般演題＋総合討論＋特別講演(I-1) 1.5単位  
日本薬剤師研修センター研修制度：1単位 JPAI S研修コード：